

さわやか新聞 4月号

*共に働き地域に必要とされる事業所を目指しています

平成31年4月5日

編集発行さわやか



四月に入りましたが、寒の戻りで開花宣言をした桜も足踏み状態です。
 「平成」も残すところ1ヶ月、新元号の発表を利用者の皆さんと一緒に、
 少しドキドキしながらTVの前で待っていました。発表された元号「令和」に一同「へ〜！」
 さわやか最高齢のお姉さまは大正生まれ!“大正・昭和・平成”
 そして新元号“令和”「自分でもこんなに元気でびっくり！」次は
 「東京オリンピック」皆で応援！約束しました。



春休みです♪

学校が春休みに入り「さわやか」は毎日賑やかです。「すくすくさわやか」利用の学童さん&スタッフの子供達。利用者様の顔にも自然と笑顔が増えています♡



「おばーちゃん
起きた？」



オセロは真剣勝負!

今日は何の日



4月4日は「あんぱんの日」
 明治8年のこの日明治天皇が水戸藩下屋敷を訪れた際、京都の和菓子に変わって純日本製のパンを献上。それが八重桜の塩漬けを入れた木村屋の「桜あんぱん」でした。

大室学童クラブ

「すくすくらんど」 開所式

平成31年3月31日沢山の皆さんの協力で無事開所式を迎える事が出来ました。
 当日も地域・学校関係者の皆様を始めとして本当に予想を超えて沢山の方に参加頂きました。
 お陰様で、やっと最初の一步が踏み出せました。



ご協力頂いた皆様の期待に応えられるようにスタッフ一同力を合わせ頑張りたいと思います。
 子供だけでなく、誰もが気軽に立ち寄れる「居場所」に出来たらと考えています。「さわやか」同様
 よろしく願い致します。

